

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

本委員会は、公益法人会計基準（新・新会計基準）に従って財務諸表を作成している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券については、原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具、什器備品については、定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

ア 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

イ 退職給与引当金

職員の退職給与に備えるため、給与及び退職手当支給規程に基づき一定額の引当金を計上している。

ウ 貸倒引当金

奨学金貸付の貸倒に備えるため、必要な額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

リース契約1件あたりのリース料総額が300万円未満であり重要ではないので、賃借取引の方法により会計処理を行っている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方法を採用している。

2 会計方法の変更

ありません。

3 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給与引当資産	9,791,024	1,801,667	0	11,592,691
広報車更新積立資産	1,192,272	241	0	1,192,513
交通遺児育英事業等運用資産	331,152,845	3,379,022	0	334,531,867
合計	342,136,141	5,180,930	0	347,317,071

4 特定資産の財源内訳

特定資産の財源内訳内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
退職給与引当資産	11,592,691	0	0	11,592,691
広報車更新積立資産	1,192,513	0	1,192,513	0
交通遺児育英事業等運用資産	334,531,867	334,531,867	0	0
合計	347,317,071	334,531,867	1,192,513	11,592,691

5 担保に供してゐる資産

ありません。

6 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	5,063,141	4,809,984	253,157
什器備品	725,590	655,299	70,291
合計	5,788,731	5,465,283	323,448

7 債権の債券金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(1) 債権の債券金額

ありません。

(2) 奨学金給付引当金の当期末残高

奨学金給付引当金の当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

区分	前期末残高	当初予算計上額	補正後予算計上額	期中増減額				当期末残高
				当期増加額	当期減少額	小計	当期減少額	
				既貸付者分	免除者貸付分 給付相当額		給付充当分	
経常	0	1,000,000	579,000	579,000	0	579,000	—	19,956,000
経常外	0	20,889,000	20,187,000	20,707,200	520,200	20,187,000	810,000	
計	0	21,889,000	20,766,000	21,286,200	520,200	20,766,000	810,000	

(3) 貸倒引当金の当期末残高

貸倒引当金の当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

前期末残高	当初予算計上額	貸倒引当金充当額	期中増減額	当期末残高
4,683,000	1,300,000	1,418,000	▲ 118,000	4,565,000

(4) 当該債権の当期末残高

ありません。

8 保証債務等の偶発債務
ありません。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価 (平均値) (平成26年3月31日基準)	評価損益
北海道債18年度第7回 (三菱 UFJ モルガンスタンレー) 10年	99,400,000	104,720,000	5,320,000
北海道債21年度第16回 (北洋銀行) 10年	16,974,500	18,098,200	1,123,700
北海道債22年度第14回 (北洋銀行) 10年	13,988,800	14,879,200	890,400
北海道債23年度第13回 (北洋銀行) 10年	17,996,400	18,667,800	671,400
北海道債24年度第 6回 (北洋銀行) 10年	92,000,000	93,738,800	1,738,800
北海道債24年度第 6回 (北海道銀行) 10年	43,000,000	43,812,700	812,700
北海道債25年度第 3回 (北洋銀行) 3年	10,000,000	9,979,000	△ 21,000
利付国債第113回 (岡三証券) 5年	10,051,083	10,056,000	4,917
合 計	303,410,783	313,951,700	10,540,917

10 補助金等内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	期中増減額	当期減少額	当期末残高
補助金						
平成25年度北海道交通安全 推進委員会運営事業	北海道	0	63,626,000	▲ 318,000	63,308,000	0
合 計		0	63,626,000	▲ 318,000	63,308,000	0

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

科 目	当初予算計上額	期中増減額	当期期末残高
一般正味財産への振替額	4,328,000	▲ 535,093	3,792,907

12 融通金実績額 (520,000円)

区分	事業・会計	融通金額 (円)	融通日	返納日
融通元	公 3 : 交通遺児育英事業会計	520,000	平成25年4月5日	平成25年6月26日
融通先	法人 : 法人会計	520,000		

融通金限度額

他会計への融通については、3,000,000円を限度として、年度内に解消するものとする。

13 関連当事者との取引の内容
ありません。

14 重要な後発事象
ありません。